

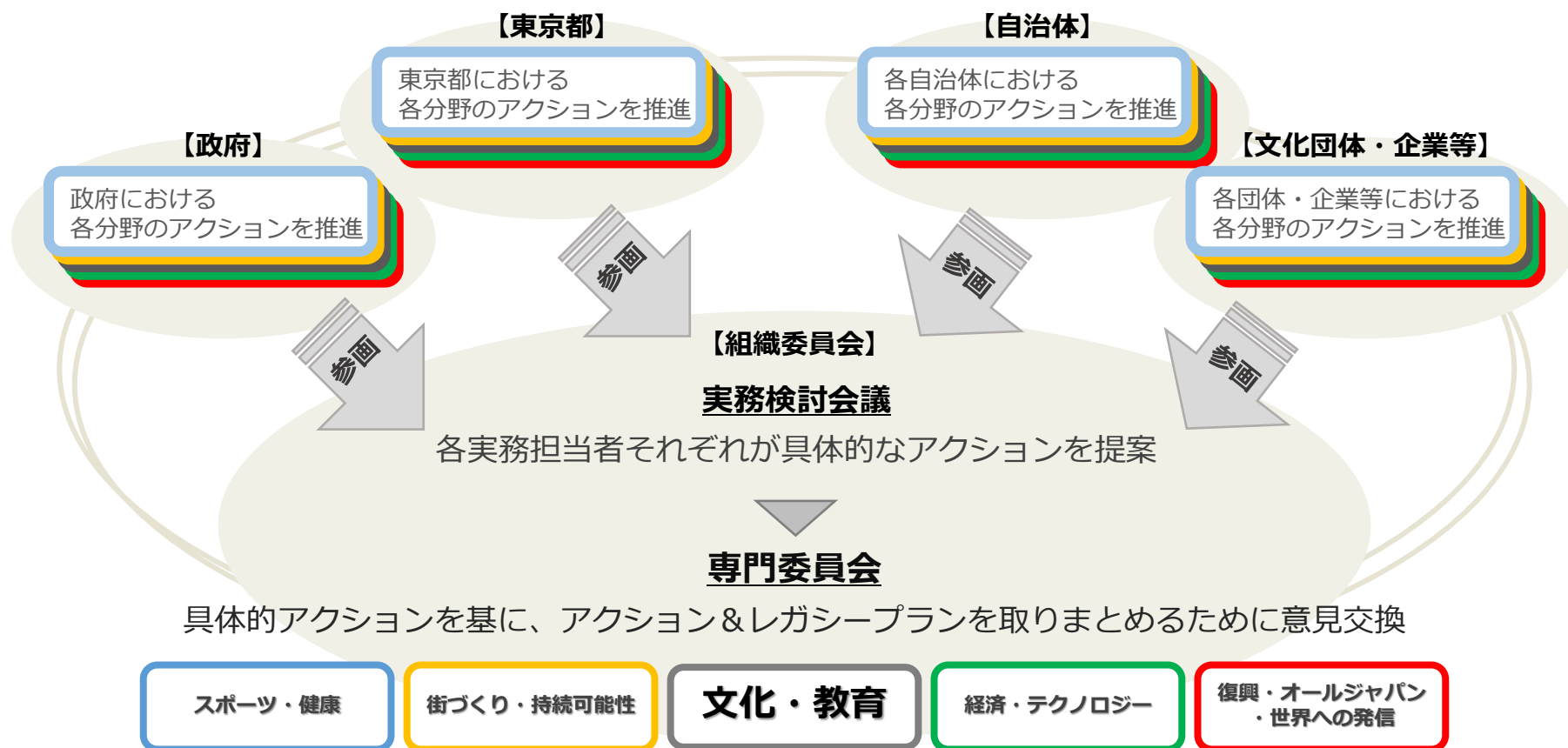
アクション&レガシープラン(文化)の現状と 文化プログラムについて



平成27年12月9日

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

《アクション&レガシープラン策定のための連携》



《2020東京大会文化プログラムのスケジュール（案）》

2016年1月下旬

2016年夏

2016年秋

2020年

アクション&レガシープランの中間報告に向けた検討

中間報告公表

- ・有識者からの意見聴取
- ・各ステークホルダーとの意見交換
- ・国民からの意見の募集など

意見聴取・意見交換

- ・文化・教育委員会
- ・ディスカッション・グループ
- ・「文化・教育」に関する実務検討会議など

アクション&レガシープランの公表

2016リオ大会

文化プログラム

<KickOff~>

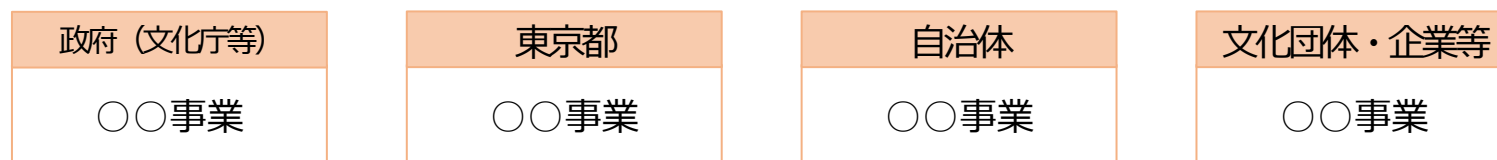
全国各地、
津々浦々での展開

<直前期>

フェスティバル展開

2020東京大会

**2020年までの4年間、様々な主体における多様な取組が
TOKYO2020大会文化プログラムのコンセプトの下で一体的に展開**



「TOKYO2020大会文化プログラム（仮称）」を作成

TOKYO2020

- 文化プログラムのコンセプト（アクション&レガシープラン）を策定（来夏）
- OCOGマーク、ノンコマーシャルマークの作成（例：ロンドンの“inspire”マークなど）
- 全国的に文化プログラムを展開するため、様々な主体との協力体制の構築を検討

<ロンドン大会のノンコマーシャルマーク>



ロンドン大会でも、コンセプトに合致する各文化的事業にノンコマーシャルマークを付与し、文化プログラムを一体的に展開

マーク出典：London 2012 Olympic Games Official Report Volume3